

1 事業概要

事務事業名 公衆便所事業		課名	環境課	事業No.	143
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
法令・例規等			廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第5条第5号）		
事業目的	対象	公衆トイレ			
	意図	常に良好な利用環境を保つ			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	市内の公衆衛生の維持を図るため、公衆便所の清掃を業者及び地区に委託して実施しました。 また、老朽化した公衆便所の補修を実施しました。		公衆便所事業費				4,520	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	管理する公衆便所数		個所	13	13			
	改善要望等に対応し処理した件数(率)		%	100	100			
29年度 決算 (千円)	予算額		5,198	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		4,520					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源		4,520						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	4	12	1	5,198	4,520	公衆便所事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	冬季間の凍結対策、建物の老朽化が課題です。
上記の課題解決のための有効策	必要に応じて建物改修、便器更新等を実施します。建物更新の検討を行います。
次年度に向けての取り組み	故障等、不具合について速やかに対処し、良好な利用環境を提供します。